

## 皮膚悪性腫瘍の受診動機と病期・予後に関する多施設共同観察研究

### 1. 研究の対象

2019年4月～2023年3月までに国立がん研究センター中央病院並びに鳥取大学医学部附属病院を含む研究協力施設に皮膚悪性腫瘍を主訴に受診された(る)方

### 2. 研究目的・方法

皮膚悪性腫瘍の早期発見につながる有効な啓発活動の方向性を検討するため、本邦における皮膚悪性腫瘍の罹患数把握、皮膚悪性腫瘍の受診動機と病期に関して調査を行います。

研究実施期間：研究許可日から2025年3月31日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

皮膚悪性腫瘍を主訴として受診した方のカルテから、年齢、性別、紹介経路、部位、診断名、病期(AJCC8版による)、腫瘍に気付いてから最初に医療機関を受診するまでの期間(罹病期間)、主訴、受診動機、受診理由、生活歴、家族歴、皮膚がんの認識有り/無しなどの項目情報を抽出する。

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

[研究責任者] 国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科 緒方 大

[研究協力者] 新潟県立新潟がんセンター 竹之内辰也

慶応大学皮膚科 中村善雄

鳥取大学皮膚科 吉田雄一

信州大学皮膚科 面高俊和

札幌医科大学皮膚科 加藤潤史

宮崎大学皮膚科 持田耕介

名古屋市立大学皮膚科 中村元樹

佐賀大学皮膚科 永瀬浩太郎

### 6. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた患者さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、将来の皮膚悪性腫瘍患者さんの早期受診促進に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

不利益・・・カルテ等からの情報収集のみであるため、特にありません。

#### 7. この研究終了後の情報の取り扱いについて

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、患者さん個人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

#### 8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、国立研究開発法人国立がん研究センター研究開発費の研究費で行っています。なお、当院では、本研究は、鳥取大学医学部附属病院皮膚科の研究基盤経費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

#### 9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の鳥取大学代表者までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。しかし、取り止めを希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

##### 照会先

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 緒方 大（研究責任者）

〒104-0045 住所 東京都築地 5-1-1

電話番号 03-3542-0122

研究代表者：国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 緒方 大

鳥取大学代表者：吉田雄一

鳥取大学問い合わせ先：吉田雄一

連絡先：〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1

鳥取大学医学部皮膚科

TEL：0859-38-6597（医局）

0859-38-6592（外来）

-----以上